

# 施策評価調書

整理番号 **8**

■ 総合計画(後期基本計画)

政策名	II 環境循環都市
施策名	① 自然環境の保全と創造

所管部局	所管部局長の氏名
市民部	木村 嘉充
農林水産環境部	石嶋 政博

1 関連する個別計画 **PLAN**

個別計画名称	計画概要	計画年次	計画期間	備考
京丹後市環境基本計画	本市の環境に関する状況や市民・事業者等の環境に対する意見等を把握したうえで、本市の特性を活かし、環境の保全と環境資源を利用した地域活性化を目指した将来の目標を定めるとともに、その実現のための施策を効果的に推進することを目的に策定	平成22年2月	平成21年度～平成30年度	重点プロジェクトの期間は、平成25年度まで
京丹後市地球温暖化対策実行計画	地球温暖化対策推進法第21条にもとづき、京丹後市のすべての事務・事業に関し、温室効果ガスの排出の抑制等の措置を行うことにより、地球温暖化対策の推進を図ることを目的に策定	平成18年2月	平成18年度～平成22年度	第2期計画を策定予定(平成24年度)

2 施策目的(何を対象にどのような状態にしたいのか・どのような状態に持っていきたいのか)

No.	施策目的	関連する施策方針
1	京丹後市全域を対象に、「古代から未来へ」「自然美ゆたかな」「歴史と文化のまち」をモチーフとして自然美ゆたかな歴史と文化のまち京丹後を目指すため、市民との協働による自然環境の保全や保全意識の啓発を図り、海岸、森林、河川など、本市の豊かな自然環境を継承することで、本市の魅力を向上させる。また、市域を越えて取り組む必要がある環境問題については、周辺地域を含めた広域連携を推進する。	1 豊かな自然・農山漁村環境の継承 2 地球温暖化防止対策の推進
2	本市における自然的条件、社会的条件を加味し、事業特性に応じた目標(庁舎及び市の管理する施設、事業における電気使用量、燃料使用量の削減及び一般廃棄物の焼却量の抑制目標値)を設定し、市の事務・事業活動に伴う温室効果ガスの排出の抑制(対平成16年度比で平成22年度までに温室効果ガス8.8%削減)等に取り組むとともに、地球温暖化防止について市民への意識啓発を図ることで、地球温暖化防止対策を推進する。	2 地球温暖化防止対策の推進
3	自然環境に配慮しつつ、安心、安全、健康に資する故郷を目指す。	3 自然環境に配慮した公共事業の実施
4	新斎場を整備し、豊かで安心して暮らせる環境を整える。	4 火葬場の整備

3 目標値など

総合計画	めざす目標	指標名	総合計画作成時(H17)		後期基本計画作成時(H20)		H23年度実績値(現状)		目標(H26)	
			年度	年度	年度	年度	年度	年度		
豊かな環境を継承します		京丹後市一斉クリーン作戦の実施	0回/年間	H17	0回/年間	H20	0回/年間	H23	2回/年間	H26
		京丹後市美しいふるさとづくり条例重点区域箇	4ヵ所	H17	4ヵ所	H20	4ヵ所	H23	10ヵ所	H26
		自然観察会開催回数	-		2回/年間	H20	1回/年間	H23	5回/年間	H26
		自然環境調査の実施	新規		0回/年間	H20	2回/年間	H23	2回/年間	H26

個別計画	個別計画名称	指標名	説明・備考	計画策定時		H23年度実績値(現状)		目標			
				年度	年度	年度	年度	年度	年度		
京丹後市環境基本計画		自然環境調査回数(市が実施するもの)	豊かな自然を守り共生していくまち	0回	H20	2回/年間	H23	2回	H30		
		自然観察会開催回数(市が主催、共催、後援するもの)		2回	H20	1回/年間	H23	5回	H30		
		環境体験学習会開催回数(市が主催、共催、後援するもの)		1回	H20	4回/年間	H23	5回	H30		
		間伐施行面積(年間)		31.0ha	H20	30.5ha	H23	40.0ha	H30		
		放置竹林伐採面積(H16以降の放置竹林拡大防止事業面積)		23.8ha	H20	36.9ha	H23	55.0ha	H30		
		生活排水処理率		34.0%	H20	42.5%	H23	76.3%	H30		
		久美浜湾のCOD濃度		3.2mg/l	H19	3.2mg/l	H23	2mg/l以下	H30		
		久美浜湾の全窒素濃度		0.45mg/l	H19	0.41mg/l	H23	0.3mg/l以下	H30		
		京丹後市美しいふるさとづくり条例による重点区域箇		4箇所	H20	4箇所	H23	10箇所	H30		
		京丹後市一斉クリーン作戦の実施		0回	H20	0回/年間	H23	2回	H30		
		エコファーマー認定数		豊かな財産を環境に生かすまち	94件	H20	97件	H23	147件	H30	
		KES導入企業数			28事業所	H20	26事業所	H23	40事業所	H30	
		エコ京都21認定数(地球温暖化防止部門)		低炭素社会に挑戦するまち	1事業所	H20	1事業所	H23	3事業所	H30	
		路線バス利用者数			30.3万人	H20	36.7万人	H23	32万人	H30	
		温室効果ガス排出量									
		まちづくり出前講座(環境関連)開催数			2回	H20	4回	H23	25回	H30	
		環境保全リーダー認定数(市が認定する人数)		楽しく学びともに環境を育むまち	0人	H20	0人	H23	10人	H30	
こどもエコクラブ数		1団体	H20	1団体	H23	3団体	H30				
京丹後市地球温暖化対策実行計画		庁内や事業等で使用する電気使用量の削減率(H16年度比)		12,555t-CO2/年	H16	12.1%(11,046t-CO2/年)	H22	5.8%	H22		
		燃料使用量(庁内等での暖房用に使用する灯油)の削減率(H16年度比)		158t-CO2/年	H16	△5.1%(166t-CO2/年)	H22	1.2%	H22		
		燃料使用量(事業等で使用する灯油)の削減率(H16年度比)		2,360t-CO2/年	H16	46.9%(1,254t-CO2/年)	H22	11.8%	H22		
		燃料使用量(給湯器やガスコンロに使用するLPG)の削減率(H16年度比)		21t-CO2/年	H16	14.2%(18t-CO2/年)	H22	7.5%	H22		
		燃料使用量(事業等で使用するLPG)の削減率(H16年度比)		562t-CO2/年	H16	2.8%(546t-CO2/年)	H22	8.4%	H22		
		燃料使用量(事業等で使用する重油類)の削減率(H16年度比)		1,903t-CO2/年	H16	3.3%(1651t-CO2/年)	H22	8.5%	H22		
		燃料使用量(事業等で使用する軽油)の削減率(H16年度比)		61t-CO2/年	H16	24.6%(46t-CO2/年)	H22	9.7%	H22		
		燃料使用量(公用車燃料)の削減率(H16年度比)		699t-CO2/年	H16	8.7%(638t-CO2/年)	H22	4.6%	H22		
		一般廃棄物の焼却量(一般廃棄物(ごみ)の焼却量)の削減率(H16年度比)		286t-CO2/年	H16	11.1%(254t-CO2/年)	H22	8.5%	H22		
		一般廃棄物の焼却量(うち、廃プラスチックの焼却量)の削減率(H16年度比)		6,315t-CO2/年	H16	△12.9%(7,130t-CO2/年)	H22	11.5%	H22		
市の事務・事業活動に伴う温室効果ガス排出の削減率(H16年度比)		27,278t-CO2/年	H16	9.1%(24,795t-CO2/年)	H22	8.8%	H22				

4 評価結果一覧 **DO**

施策方針	事務事業 事業内容(実績)	担当課	予算額(単位:千円)		事務事業評価結果							施策評価結果			
			H23決算額	H24予算額(一般財源)	根拠法令	単独事業	財政負担	事業種別	対象	実施手法	関与必要性 数値	説明	施策目的	施策貢献度	今後の方向性
1 豊かな自然・農山漁村環境の継承	1 狂犬病予防・動物管理事業	市民課	624	699	義務	含む	府・一部	-	-	-	-	-	1	A	現状維持
	狂犬病の予防接種・動物管理におけるマナー等の啓発(登録2,645頭、予防接種1,951頭)														
	2 堀川浄化施設維持管理事業	市民課	1,575	1,525(1,525)	なし	含む	単費	維持管理	市民	委	7	生活維持確保	1	A	現状維持
	生活排水処理施設「堀川浄化槽施設」(久美浜町)の維持管理														

施策方針	事務事業 事業内容(実績) 担当課		予算額(単位:千円)		事務事業評価結果								施策評価結果			
			H23決算額	H24予算額 (一般財源)	根拠 法令	単独 事業	財政 負担	事業 種別	対象	実施 手法	関与必要性 数値 説明	施策 目的	施策 貢献度	今後の 方向性		
1 豊かな自然・農山 漁村環境の継承	3	海岸漂着物回収処理事業 海岸漂着物に係る回収処理経費	市民課	11,629	-	国規 定	-	国府 全額	維持 管理	他	委	3	個性魅力	1	A	終了・ 廃止
	4	公害対策事業 府、自治会等と市が連携して公害対策を実施	市民課	158	162 (162)	府規 定	含む	単費	サー ビス	市民	直・委	6	生命財産 権利保護	1	A	現状維 持
	5	環境保全活動事業 環境保護団体活動への補助金交付(1件)。はだしのコンサート2011補助金	環境バイオマス推進課	871	938 (938)	市規 定	含む	単費	サー ビス	団体	直・補	3	個性魅力	1	A	現状維 持
	6	環境保全意識啓発事業 水生生物調査(参加:60人)・春の内山ブナ林観察会(参加:54人)の実施	環境バイオマス推進課	85	180 (180)	なし	含む	単費	サー ビス	市民	直・委	3	個性魅力	1	A	縮小
	7	環境基本計画推進事業【2にも該当-1】 環境基本計画推進委員会・小委員会の開催(計6回)及び環境学習の開催(10回、参加者314人)	環境バイオマス推進課	314	437 (437)	なし	含む	単費	サー ビス	市民	直・委	3	個性魅力	1,2	A	現状維 持
	8	環境衛生一般経費 環境衛生事業の推進に必要な経費、関連団体への負担金等	環境バイオマス推進課	998	671 (671)	なし	含む	単費	内部 管理	-	-	-	-	1,2	C	現状維 持
	1	環境基本計画推進事業【再掲】1-7 環境基本計画推進委員会・小委員会の開催(計6回)及び環境学習の開催(10回、参加者314人)	環境バイオマス推進課	314	437 (437)	なし	含む	単費	サー ビス	市民	直・委	3	個性魅力	1,2	A	現状維 持
	1	防疫対策事業 害虫駆除に係る蜂駆除用防護服の市民への貸出し	市民課	131	196 (196)	国規 定	含む	単費	サー ビス	市民	直	7	生活維持 確保	3	A	現状維 持
4 火葬場の整備	1	網野火葬場管理運営事業 網野火葬場の維持管理、火葬執行・霊柩車の運行管理(火葬場使用件数191件)	市民課	5,689	6,232 (3,232)	市規 定	含む	単費	サー ビス	市民	直・委	7	生活維持 確保	4	A	終了・ 廃止
	2	久美浜火葬場管理運営事業 久美浜火葬場の維持管理、火葬執行・霊柩車の運行管理経費(火葬場使用件数131件)	市民課	5,267	5,287 (2,887)	市規 定	含む	単費	サー ビス	市民	直・委	7	生活維持 確保	4	A	終了・ 廃止
	3	竹野川斎場管理運営事業 竹野川火葬場の維持管理、火葬執行・霊柩車の運行管理経費(火葬場使用件数531件)	竹野川衛生センター	10,869	13,463 (6,119)	市規 定	含む	単費	サー ビス	市民	直・委	7	生活維持 確保	4	A	終了・ 廃止
	4	火葬場建設計画推進事業 新火葬場建設に係る火葬場整備検討委員会を開催(1回)、建設予定地の排水処理調査を実施	市民課	378	-	国規 定	含む	単費	施設 整備	市民	直・委	7	生活維持 確保	4	S	終了・ 廃止
	5	火葬場建設事業 新火葬場建設予定地の地権者交渉のための不動産鑑定を実施	市民課	310	31,424 (1,824)	国規 定	含む	国・ 一部	施設 整備	市民	直・委	7	生活維持 確保	4	S	拡大
	6	火葬場建設事業【明許繰越】 平成23年度事業の一部を繰り越して実施する事業	市民課	-	36,291 (1,891)	平成23年度から平成24年度への繰越事業										
			計	38,898	97,505 (20,062)											

※ 合計金額には再掲事業は含んでおりません。

5. 今後の施策展開について

**ACTION**

財源が減少していく中で、効率的・効果的に施策を推進するために、どのように施策展開を図っていくのか	No.	歳出抑制の考え方	補完・代替措置などがある場合は、その内容
	1	環境基本計画推進委員会の開催回数の削減や環境学習推進業務の実施主体を市から民間団体等へ移行していくことについて検討を行う。	

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	07環境衛生費	04狂犬病予防・動物管理事業																		
細事業名	01 狂犬病予防・動物管理事業			決算書 P.172																		
総合計画	基本方針	Ⅱ 環境循環都市	計画項目	① 自然環境の保全と創造																		
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率																		
624千円		717千円	93千円	87.0%																		
目的	<p>狂犬病予防法第5条第1項の規定により、狂犬病の予防注射を実施する。          ペットの適正飼育や、動物管理におけるマナーなどの啓発を図る。</p>																					
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>狂犬病予防及び受診率向上を図るため、市内50会場で巡回予防接種を4月に実施した。          狂犬病予防注射の未実施の飼い主へは予防注射実施の催促を行った。(平成24年1月送付、飼い主 871人、985頭)</p> <p>人間とペットが共生できる生活環境を創造するため、放し飼いやフンの始末などについての苦情に対して、京都府と連携して飼い主へ個別に啓発・対応を行った。また、京都府と連携し、動物愛護教室を行い、動物との共生についての学習を行った。(6月30日、間人小学校)</p>																					
	○旅費	普通旅費(京都市内で犬及び猫の献花式)	3千円																			
	○需用費	消耗品(犬鑑札250枚、予防注射済票2,300枚等)	58千円																			
		印刷製本費(通知文送付用封筒)	35千円																			
	○役務費	通信費(予防注射実施案内及び再通知郵送料)	224千円																			
	○委託料	狂犬病予防注射済票引渡事務委託料	303千円																			
	○使用料及び賃借料	有料道路通行料	1千円																			
	<p>犬の登録件数及び狂犬病予防注射実施件数(平成23年度末)</p> <table border="1"> <tr> <td>犬の登録数</td> <td>2,645頭</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>狂犬病予防注射接種件数</td> <td>1,951頭</td> <td>受診率73.8%(前年度68.5%)</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">内訳</td> <td>市実施件数</td> <td>958頭</td> <td></td> </tr> <tr> <td>獣医委託件数</td> <td>992頭</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他(市外)</td> <td>1頭</td> <td></td> </tr> </table>				犬の登録数	2,645頭			狂犬病予防注射接種件数	1,951頭	受診率73.8%(前年度68.5%)		内訳	市実施件数	958頭		獣医委託件数	992頭		その他(市外)	1頭	
	犬の登録数	2,645頭																				
	狂犬病予防注射接種件数	1,951頭	受診率73.8%(前年度68.5%)																			
内訳	市実施件数	958頭																				
	獣医委託件数	992頭																				
	その他(市外)	1頭																				
主な財源	府補	動物管理指導費補助金	135千円																			
	手数料	犬の登録注射業務手数料	489千円																			
評価・課題等	<p>○予防注射未実施犬の飼い主への啓発文書を送付することで、死亡した犬の情報を把握し、登録原簿の整理を行うことにより、事務の効率化を図ることができた。</p> <p>○予防注射実施の通知や広報により、犬の登録・狂犬病予防注射の受診率の向上と正しい飼養方法の普及や飼い主の自主的な動物管理マナーの向上を図っていく必要がある。</p>																					
事業所管課		市民部/市民課																				

予算科目	O4衛生費	O1保健衛生費	O7環境衛生費	O5堀川浄化施設維持管理事業
細事業名	O1 堀川浄化施設維持管理事業			決算書 P.172
総合計画	基本方針	Ⅱ 環境循環都市	計画項目	① 自然環境の保全と創造
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
1,575千円		1,618千円	43千円	97.3%
目的	久美浜町一区地内の生活雑排水が流れ込む「堀川（法定外河川）」の環境保全を図るため、堀川浄化施設の維持管理を行う。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>久美浜町一区地内の生活排水処理施設「堀川浄化施設」の維持管理を行った。</p> <p>【堀川浄化施設】 旧町で平成6年整備事業により、久美浜町西本町区に位置する堀川河口部から、上流部約180mの範囲における約65世帯の生活雑排水を、取込管により（法定外）河川に布設する本管へ導入し、浄化処理を行った後、久美浜湾へ放流する施設。 （200人槽、長期ばっ気式、処理能力：40m<sup>3</sup>/日、用途：雑排水下水路）</p> <p>○需用費 光熱水費（浄化槽及び街路灯等の電気・水道料金） 383 千円 修繕費（ポンプ修繕） 61 千円</p> <p>○委託料 堀川浄化施設保守管理委託料 1,131 千円 （施設保守点検、消毒剤補充、水路清掃、水質検査、汚泥処分等）</p>			
主な財源				
評価・課題等	<p>○本事業により、久美浜湾に直接流入していた家庭雑排水を処理することができ、久美浜湾の環境保全を図ることができた。</p> <p>○施設の適正な維持管理及び水路の清掃等による水質浄化について、公共下水への100%接続まで、当面は継続的に実施していく必要がある。</p>			
事業所管課	市民部／市民課			

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	07環境衛生費	19海岸漂着物回収処理事業
細事業名	01 海岸漂着物回収処理事業			決算書 P.176
総合計画	基本方針	Ⅱ 環境循環都市	計画項目	③ ごみ・廃棄物対策
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
11,629千円		11,631千円	2千円	99.9%
目的	海岸漂着物により良好な景観や環境が阻害されていることから、国の地域グリーンニューディール基金事業による京都府の補助事業等を活用し、漂着物の回収を行う。			
主要な事務・事業及び成果の概要	海岸漂着物が良好な景観や環境に影響を及ぼしていることから、環境省の地域グリーンニューディール基金事業による補助金を活用し、地元区（13件）、地元観光協会（2件）による清掃活動の実施により海岸環境の保全を図った。			
	回収した漂着物について、カンポリサイクルプラザ（南丹市内）での外部処理としたことで、最終処分場への埋立量の減少を図った。			
	○役務費 手数料（海岸漂着物処理手数料、廃棄物受入承認手数料） 1,164 千円 ※カンポリサイクルプラザ処理費用、船井郡衛生管理組合承認手続き費用			
	○委託料 海岸漂着物対策事業業務委託料（府管理海岸） 2,503 千円 海岸漂着物回収処理業務委託料（市管理海岸） 7,962 千円			
	【府管理海岸】		【市管理海岸】	
	海岸漂着物対策事業業務委託料		海岸漂着物回収処理業務委託料	
	浜詰海岸	477千円	蒲井漁港海岸	502千円
	浅茂川海岸	338千円	蒲井東海岸	364千円
	小浜海岸	327千円	掛津海水浴場	1,276千円
	岩田海岸	353千円	遊海水浴場	560千円
	平海水浴場	347千円	砂方海水浴場	997千円
	上野海水浴場	378千円	間人漁港海岸	450千円
	浜詰海岸 漂着重油処理	283千円	竹野海水浴場	1,815千円
			中浜漁港海岸	509千円
			袖志漁港海岸	1,489千円
主な財源	府補	海岸漂着物回収処理事業補助金（10/10）		9,126千円
	府委	海岸漂着物対策事業業務委託金（10/10）		2,503千円
評価・課題等	○市内の15海岸で延べ28回の海岸清掃を行い、景観保護と環境保全を行った。 ○景観及び自然環境の回復を図り、海岸域の原状回復を行うため、今後も継続した取り組みが必要であるが、東日本大震災の影響によりグリーンニューディール基金助成が平成23年度で終了したことから、今後の事業の在り方を検討するとともに、国、府に対し、財政支援などを求めていく必要がある。			
事業所管課	市民部／市民課			

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	08公害対策費	01公害対策事業	
細事業名	01 公害対策事業			決算書	P.176
総合計画	基本方針	Ⅱ 環境循環都市		計画項目	① 自然環境の保全と創造
決算額 ①		最終予算額 ②		不用額 (②-①)	執行率
158千円		174千円		16千円	90.8%
目的	野焼きや騒音・振動・悪臭などの苦情等に対し、行政対応すべき事案と地域住民間で解決すべき事案それぞれに対し、京都府、自治会等と連携を図り適切に対応する。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>不法投棄や野焼き・騒音・振動・悪臭などのほか、水質汚濁、大気汚染等様々な公害事象に対して、京都府、自治会等と市が連携して早期対応し、公害対策を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○旅費 <ul style="list-style-type: none"> <li>普通旅費（権限移譲に係る説明会） 10 千円</li> </ul> </li> <li>○委託料 <ul style="list-style-type: none"> <li>草刈委託料（網野町小浜地内樋越川 年1回） 49 千円</li> <li>水質検査委託料 89 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>（峰山町・大糸川、風呂川、小西川、大谷川 網野町・三原川 年1回）</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>○使用料及び賃借料 <ul style="list-style-type: none"> <li>酸性雨測定地土地借上料（弥栄町田中地内100m<sup>2</sup>） 10 千円</li> </ul> </li> </ul>				
主な財源					
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○市民、事業者、自治会、京都府等の協力のもと、公害防止及び苦情案件に対し、迅速かつ適正に対応することができた。</li> <li>○騒音や悪臭等に関する広報を行うなど、公害防止の取り組みを行っていく必要がある。</li> </ul>				
事業所管課	市民部／市民課				

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	07環境衛生費	03環境美化保全対策事業
細事業名	01 環境保全活動事業			決算書 P.172
総合計画	基本方針	Ⅱ 環境循環都市	計画項目	① 自然環境の保全と創造
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
871千円		872千円	1千円	99.8%
目的	京丹後市域の豊かな自然環境保全や美化活動を推進するため、市、事業者及び市民が一体となって美しいふるさとづくり活動に向けた取り組みを推進する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○消耗品費 京丹後市美しいふるさとづくり条例特別保護区域表示看板（琴引浜） 21 千円 老朽化した看板の更新（1基）</p> <p>○補助金 美しいふるさとづくり条例環境保護団体活動補助金 130 千円 条例に基づき、特別保護区域である琴引浜において、環境保護団体が実施するパトロール活動（海水浴シーズンの土日祝日、2人1組で午前・午後の2回/日）を支援した。</p> <p>はだしのコンサート2011補助金 720 千円 鳴き砂の浜の保全活動について、その必要性を理解していただく契機としてコンサートを開催しており、「拾った海岸ゴミが入場券」というユニークな形態をとっている。自然保護の大切さについてのメッセージと本市の魅力を全国に発信するイベントに対して支援した。</p> <p>実施日：平成23年6月5日（日） 参加者：約2,000人</p>			
主な財源	府補	未来づくり交付金（環境保全活動事業）		400千円
評価・課題等	<p>○看板の修繕により、自然環境保全の意義等について、市内外の方々の理解の一助となった。</p> <p>○補助金については、本市の観光地の一つでもある琴引浜の保全活動への支援とともに、その魅力発信及び環境保全の大切さを広くアピールすることができた。</p>			
事業所管課	農林水産環境部／環境バイオマス推進課			

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	07環境衛生費	09環境保全意識啓発事業
細事業名	01 環境保全意識啓発事業			決算書 P.172
総合計画	基本方針	Ⅱ 環境循環都市	計画項目	① 自然環境の保全と創造
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
85千円		98千円	13千円	86.7%
目的	京丹後市の豊かな自然に触れながら、自然環境保全への意識向上、啓発を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○水生生物調査 <span style="float:right">45千円</span>  開催日：平成23年7月27日（水）、8月7日（日）  実施場所：鱒留川（峰山町）、野間川（弥栄町）  参加者：計60人（27人、33人）  講師謝金：5人（2人、3人） <span style="float:right">26千円</span>  水生生物調査用品 <span style="float:right">19千円</span></p> <p>○春の内山ブナ林観察会 <span style="float:right">40千円</span>  開催日：平成23年5月21日（土）  参加者：54人  講師（ブナ林案内人）：4人  自然環境保全意識啓発業務委託料 <span style="float:right">40千円</span>  委託先：丹後スペースクラブ  ※秋の観察会については、台風の影響により道路の一部が陥落し、入山の際の安全確保が困難となったため中止した。</p>			
主な財源				
評価・課題等	水生生物調査については、水源から海まで河川流域の全てが市内に存在するという全国的にも珍しい地形を生かし、子ども達に河川や水の環境保全について考える機会を提供することができた。また、社会教育課との連携により、経費の節減と事務の分担ができ、効率的な事業執行が図れた。			
事業所管課	農林水産環境部／環境バイオマス推進課			

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	07環境衛生費	17環境基本計画推進事業
細事業名	01 環境基本計画推進事業			決算書 P.174
総合計画	基本方針	Ⅱ 環境循環都市	計画項目	① 自然環境の保全と創造
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
314千円		315千円	1千円	99.6%
目的	環境基本計画を推進するための京丹後市環境基本計画推進委員会を設置し、市民・事業者・市民団体・旅行者等への普及・啓発を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>環境基本計画に基づく施策の推進及び進捗状況の点検を行うため、環境基本計画推進委員会を開催し、市民・事業者・市民団体・旅行者・行政の取り組みの連携や促進に関して協議を行った。</p> <p>○環境基本計画推進費 230千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境基本計画推進委員会の開催（3回） 委員：19人 <ul style="list-style-type: none"> <li>第4回（6/16） 16人×4,000円 64千円</li> <li>第5回（10/27） 13人×4,000円 52千円</li> <li>第6回（2/23） 12人×4,000円 48千円</li> </ul> </li> <li>・重点プロジェクトに関する小委員会の設置、会議開催（3回） <ul style="list-style-type: none"> <li>第1回（11/25） 3人×4,000円 12千円</li> <li>第2回（12/13） 3人×4,000円 12千円</li> <li>第3回（1/24） 3人×4,000円 12千円</li> </ul> </li> </ul> <p>※重点プロジェクト</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1.環境ビジネスモデル推進プロジェクト</li> <li>2.「山」「里」「海」水のリレープロジェクト</li> <li>3.京丹後リ・スタイル（Re-Style）プロジェクト</li> <li>4.地域環境学習推進プロジェクト</li> </ol> <p>委員費用弁償 30千円</p> <p>○環境学習推進業務委託料 84千円</p> <p>学校や地域における環境学習を開催する業務を特定非営利活動法人エコネット丹後に委託した。</p> <p>開催回数 10回 参加者数 314人</p>			
主な財源				
評価・課題等	<p>○計画の重点プロジェクトの1つ「京丹後リ・スタイル（Re-Style）プロジェクト」について検討する小委員会を設置し、具体的な内容を協議した。</p> <p>○竹野川流域のごみについて委員会メンバーが現地で実態調査を行い、流域全体で清掃を行い環境について考える河川海浜交流清掃の必要性が確認された。</p> <p>○今後も委員会が中心となって、重点プロジェクトの目標年度である平成25年度に向け、重点プロジェクトを具体的に実行していく必要がある。</p>			
事業所管課	農林水産環境部／環境バイオマス推進課			

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	07環境衛生費	50環境衛生一般経費
細事業名	01 環境衛生一般経費			決算書 P.176
総合計画	基本方針	Ⅱ 環境循環都市	計画項目	① 自然環境の保全と創造
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
998千円		1,020千円	22千円	97.8%
目的	環境衛生事業の円滑な推進に必要な一般経費、関連団体への負担金等			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>法令書籍などの購入、出張旅費の支出、公用車の維持管理を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・旅費（普通旅費） 294千円</li> <li>・需用費 573千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>公用車修繕料 276千円</li> <li>消耗品費 52千円</li> <li>燃料費 245千円</li> </ul> </li> <li>・役務費（自動車登録手数料・タイヤ、バッテリー等処分手数料） 90千円</li> <li>・使用料及び賃借料（有料道路通行料） 3千円</li> <li>・負担金、補助及び交付金（バイオガス事業推進協議会負担金） 10千円</li> <li>・公課費（自動車重量税） 28千円</li> </ul>			
主な財源				
評価・課題等	<p>○適切な事務執行により、環境衛生事業を円滑に実施することができた。</p> <p>○バイオガス事業推進協議会へ加盟することで、他の自治体や関係団体間で有用な情報交換や協力関係が持つことができた。</p>			
事業所管課	農林水産環境部／環境バイオマス推進課			

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	07環境衛生費	01防疫対策事業			
細事業名	01 防疫対策事業					決算書	P.170
総合計画	基本方針	Ⅱ 環境循環都市		計画項目	① 自然環境の保全と創造		
決算額 ①		最終予算額 ②		不用額 (②-①)		執行率	
131千円		211千円		80千円		62.0%	
目的	京丹後市地域防災計画の災害応急対策計画に基づき、防疫対策及び害虫等の駆除に備えた事業を実施する。						
主要な事務・事業及び成果の概要	害虫駆除として、ハチ駆除用防護服の貸出しを行った。水害地域への防疫対策として、消毒作業を行うため、消毒薬や消毒器具等の確保を図った。						
	台風2号（5月）、大雨（7・8月）での防疫対応を行った。						
	【消毒実施軒数】 (軒)						
		大宮	網野	丹後	弥栄	久美浜	備考
5月	1	1	3	7	2	台風2号	
7月	-	7	-	-	-	大雨	
8月	-	3	-	-	-	大雨	
※台風2号では2地区（久美浜）に対し消毒用薬剤を提供							
○需用費							
消耗品（消毒用石灰）						10 千円	
○役務費							
手数料（ハチ防護服クリーニング）						7 千円	
○備品購入費							
（ハチ防護服1着 ※丹後市民局配置）						114 千円	
主な財源							
評価・課題等	○水害時の防疫対策として、消毒作業が迅速に行えるよう薬品や消毒器具を常備していたことにより、迅速な対応ができた。 ○各市民局にハチ防護服を設置し、必要とする市民に貸出しを行うことで、市民が安全かつ快適に生活することのできる環境づくりに資することができた。 ○各市民局に配置しているハチ防護服について、磨耗や経年劣化による老朽化が進んでおり、計画的に更新していく必要がある。						
事業所管課	市民部／市民課						

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	09斎場費	02網野火葬場管理運営事業	
細事業名	01 網野火葬場管理運営事業			決算書 P.178	
総合計画	基本方針	Ⅱ 環境循環都市	計画項目	① 自然環境の保全と創造	
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	
5,689千円		6,486千円	797千円	87.7%	
目的	火葬場の維持管理、火葬執行及び霊柩車の運行管理業務を行う。				
主要な事務・事業及び成果の概要	火葬による焼骨と、収骨後の残骨灰の適切な処理を行うとともに、施設が老朽化しているため、日頃から点検保守管理及び不良箇所の修繕を行った。				
	○共済費	労災保険料（臨時職員1人）	31千円		
	○賃金	臨時職員賃金（195体火葬作業、周辺整備作業）	2,297千円		
	○需用費				
		消耗品費（焼香炭、消石灰等）	34千円		
		燃料費（灯油代）	1,069千円		
		光熱水費	93千円		
		修繕料（火葬炉修繕等）	1,021千円		
	○役務費				
		通信運搬費（電話代）	30千円		
	手数料（職員健康診断1人分手数料等）	9千円			
	保険料（共済保険料：建物、自動車）	52千円			
○委託料					
	残骨灰処理委託料	61千円			
	霊柩車運行業務委託料（延べ175回）	992千円			
	（単位：千円、件）				
	年度	火葬場使用料	対前年度比	使用件数	対前年度比
	H23	2,867	117.1%	195	114.0%
	H22	2,449	86.9%	171	89.5%
	H21	2,817	95.1%	191	95.5%
主な財源	使用料	火葬場使用料			2,867千円
評価・課題等	○火葬の執行を適切に行うことができた。 ○施設の老朽化が進む中、新火葬場稼動まで必要最小限の修繕及び徹底した維持管理に努め、施設の存続を図る必要がある。				
事業所管課	市民部／市民課				

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	09斎場費	04久美浜火葬場管理運営事業	
細事業名	01 久美浜火葬場管理運営事業			決算書 P.180	
総合計画	基本方針	Ⅱ 環境循環都市	計画項目	① 自然環境の保全と創造	
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	
5,267千円		5,418千円	151千円	97.2%	
目的	火葬場の維持管理、火葬執行及び霊柩車の運行管理業務を行う。				
主要な事務・事業及び成果の概要	火葬による焼骨と、収骨後の残骨灰の適切な処理を行うとともに、施設が老朽化しているため、日頃から点検保守管理及び不良箇所の修繕を行った。				
	○共済費	労災保険料（臨時職員1人）	31	千円	
	○賃金	臨時職員賃金（160体火葬作業、周辺整備作業）	2,325	千円	
	○需用費				
		消耗品費（消石灰、ろうそく、線香等）	59	千円	
		燃料費（A重油）	1,047	千円	
		光熱水費	311	千円	
		修繕料（火葬炉、排気ファンダクト修繕等）	528	千円	
	○役務費				
		通信運搬費（電話代）	35	千円	
	手数料（職員健康診断、自動車登録数料等）	28	千円		
	保険料（共済保険料：建物、自動車）	55	千円		
○委託料					
	残骨灰処理委託料	57	千円		
	霊柩車運行業務委託料（延べ152回）	766	千円		
○公課費					
	自動車重量税	25	千円		
	（単位：千円、件）				
	年度	火葬場使用料	対前年度比	使用件数	対前年度比
	H23	2,295	98.9%	160	100.0%
	H22	2,321	120.2%	160	122.1%
	H21	1,931	86.0%	131	86.2%
主な財源	使用料	火葬場使用料			2,280千円
評価・課題等	○火葬の執行を適切に行うことができた。 ○施設の老朽化が進む中、新火葬場稼動まで必要最小限の修繕及び徹底した維持管理に努め、施設の存続を図る必要がある。				
事業所管課	市民部／市民課				

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	09斎場費	03竹野川斎場管理運営事業	
細事業名	01 竹野川斎場管理運営事業			決算書 P.178	
総合計画	基本方針	Ⅱ 環境循環都市	計画項目	① 自然環境の保全と創造	
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率	
10,869千円		10,925千円	56千円	99.4%	
目的	火葬場の維持管理、火葬執行及び霊柩車の運行管理業務を行う。				
主要な事務・事業及び成果の概要	火葬による焼骨と収骨後の残骨灰の適切な処理を行った。 霊柩車の運行については、市職員（1人）が行い、一部は民間業者に委託した。				
	○共済費	・臨時職員労災保険料	70	千円	
	○賃金	・臨時職員賃金（火葬業務2人）	5,601	千円	
	○需用費				
		消耗品費（棺架台用ステンレス製ゴトク、消石灰等）	313	千円	
		燃料費、光熱水費	2,553	千円	
		修繕料（火葬炉及び煙道、除雪機械等）	1,304	千円	
	○役務費				
		通信費（電話代）	37	千円	
		臨時職員健康診断手数料	18	千円	
	保険料（建物火災保険料、霊柩車（2台）損害保険料）	92	千円		
○委託料					
	残骨灰処理委託料（残骨灰埋葬量2t）	185	千円		
	霊柩車運行業務委託料（委託数79体）	531	千円		
	その他施設管理委託料（施設清掃、庭木剪定等）	90	千円		
○使用料及び賃借料					
	テレビ受信料、清掃用具借上料	75	千円		
	（単位：千円、件）				
	年度	火葬場使用料	対前年度比	使用件数	対前年度比
	H23	7,237	103.9%	531	102.3%
	H22	6,966	101.6%	519	102.8%
	H21	6,854	101.5%	505	102.4%
主な財源	使用料	火葬場使用料			7,237千円
評価・課題等	○火葬場の使用件数が年々増加する傾向にあるが、火葬の執行を適切に行うことができた。 ○施設の老朽化が進む中、新火葬場完成まで、必要最小限の修繕及び徹底した維持管理に努め、施設の存続を図る必要がある。				
事業所管課	市民部／竹野川衛生センター				

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	09斎場費	05火葬場建設事業														
細事業名	01 火葬場建設計画推進事業			決算書 P.180														
総合計画	基本方針	Ⅱ 環境循環都市	計画項目	① 自然環境の保全と創造														
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率														
378千円		416千円	38千円	90.8%														
目的	市内3か所にある火葬場はいずれも老朽化が進んでいるため、新たな火葬場を建設するための事業を推進する。																	
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>新たな火葬場の建設を推進するため火葬場整備検討委員会を開催し、進捗状況及び事業計画についての報告、今後の委員会のあり方についての検討を行った。</p> <p>建設予定地における給排水処理計画について検討を行うため調査研究業務を委託し、上水道接続工事費及び20年間の概算ランニングコストの算出、下水道延長・汲み取り・浄化槽（放流以外の複数処理案）の概算工事費及び20年間の概算ランニングコストの算出を行った。</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>○火葬場整備検討委員会（H23.9.20開催）</td> <td style="text-align: right;">53 千円</td> </tr> <tr> <td>・ 報償費（委員報償費 12人×1回）</td> <td style="text-align: right;">48 千円</td> </tr> <tr> <td>・ 旅費（委員費用弁償 11人×1回）</td> <td style="text-align: right;">5 千円</td> </tr> <tr> <td>○火葬場建設計画推進のための事業</td> <td style="text-align: right;">325 千円</td> </tr> <tr> <td>・ 委託料（排水処理調査研究委託業務）</td> <td style="text-align: right;">315 千円</td> </tr> <tr> <td>・ 需用費（参考書籍購入）</td> <td style="text-align: right;">9 千円</td> </tr> <tr> <td>・ 役務費（通信運搬費：送料）</td> <td style="text-align: right;">1 千円</td> </tr> </table>				○火葬場整備検討委員会（H23.9.20開催）	53 千円	・ 報償費（委員報償費 12人×1回）	48 千円	・ 旅費（委員費用弁償 11人×1回）	5 千円	○火葬場建設計画推進のための事業	325 千円	・ 委託料（排水処理調査研究委託業務）	315 千円	・ 需用費（参考書籍購入）	9 千円	・ 役務費（通信運搬費：送料）	1 千円
○火葬場整備検討委員会（H23.9.20開催）	53 千円																	
・ 報償費（委員報償費 12人×1回）	48 千円																	
・ 旅費（委員費用弁償 11人×1回）	5 千円																	
○火葬場建設計画推進のための事業	325 千円																	
・ 委託料（排水処理調査研究委託業務）	315 千円																	
・ 需用費（参考書籍購入）	9 千円																	
・ 役務費（通信運搬費：送料）	1 千円																	
主な財源																		
評価・課題等	建設予定地を特定し、地元集落及び地権者に建設了承と用地買収のための交渉を行ったが、用地買収合意に時間を要したことから、用地地質調査、造成測量、造成設計及び用地取得は翌年度に繰り越すこととなった。																	
事業所管課	市民部／市民課																	

予算科目	04衛生費	01保健衛生費	09斎場費	05火葬場建設事業
細事業名	02 火葬場建設事業			決算書 P.180
総合計画	基本方針	Ⅱ 環境循環都市	計画項目	① 自然環境の保全と創造
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
310千円		36,700千円	36,390千円	0.8%
目的	新火葬場建設のための事業を推進する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	新火葬場建設予定地を特定し、地権者交渉のための不動産鑑定を行った。 また、建設予定地に対し、都市計画決定手続き事務を進めた。			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○建設予定地用地買収 <ul style="list-style-type: none"> <li>・不動産鑑定委託料 <span style="float: right;">303 千円</span></li> </ul> </li> <li>○都市計画決定手続き事務 <ul style="list-style-type: none"> <li>・旅費（資料作成のための職員旅費） <span style="float: right;">7 千円</span></li> </ul> </li> </ul>			
	参考	繰越明許費を除いた最終予算額		409千円
	実質的な予算執行率		75.7%	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>■平成24年度への繰越事業 <span style="float: right;">平成25年1月完了予定</span></li> <li>新火葬場建設用地購入等費用 <span style="float: right;">36,291千円</span></li> <li>（旅費、委託料（造成設計、測量、地質調査）、土地購入費）</li> </ul>			
主な財源	市債 火葬場整備事業債（合併特例債）			300千円
評価・課題等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○平成23年度末に、地権者と建設予定地の用地買収合意を得ることができた。</li> <li>○平成24年度に用地買収手続き及び造成・建築設計を完了の上、平成25年度は造成工事・建築工事を開始し、平成26年度中の完成を目指す必要がある。</li> </ul>			
事業所管課	市民部／市民課			